

事務事業調書

平成27年度

事業No	553	課	公園緑地課	係	公園整備係	起案者	鈴木優輝
						決裁者	榊原慶治
事務事業名	公共施設緑化事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 1 緑と景観 1 緑化の推進 2 公共用地の緑化				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		40-20-15			
					総合計画以外の計画		緑の基本計画			
					関連する総合計画の施策					
					性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	無									
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	一部委託		委託先		民間企業					
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		すべての市民が				~になる		豊かな緑ある環境で快適な生活を送ることができる	
事務事業の内容	市内の公園、道路、河川をはじめ、公民館や学校などの公共施設や市有地を緑の基本計画に基づき積極的に緑化します。									
改善・対策の履歴	植栽については将来の生育状況を加味した適正な樹種の選定及び植栽密度とし、維持管理費の低減、周辺への影響を少なくすることに努めました。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	62,029	17,594	18,128	16,732	18,158
財源計	58,249	11,924	8,678	8,542	11,858
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	49,000	0	0	3,000
	市債	0	0	0	0
	その他	0	301	0	333
	一般財源	9,249	8,377	8,542	8,525
受益者負担金	700	88	240	0	180
職員人件費 (従事職員数)	3,780 (0.60)	5,670 (0.90)	9,450 (1.50)	8,190 (1.30)	6,300 (1.00)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	公共施設植栽工事	見込	4,600.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
			実績	2,732.00	56.00	204.00	
	指標名 (単位)	道路等の植栽工事 (㎡)	活動の総事業費 (千円)	51,237	9,807	8,004	
			活動にかかるコスト (千円)	18.75	175.13	39.24	
活動2	活動名 (活動内容)	公共施設補植工事	見込	250.00	500.00	500.00	500.00
			実績	517.00	969.00	376.00	
	指標名 (単位)	公園等の補植工事 (㎡)	活動の総事業費 (千円)	10,792	7,787	7,450	
			活動にかかるコスト (千円)	20.87	8.04	19.81	
活動3	活動名 (活動内容)	寄付樹木移植工事	見込	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	1.00	
	指標名 (単位)	寄付樹木の移植工事 (本)	活動の総事業費 (千円)	0	0	1,278	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	1,278.00	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名 (単位)			目標	100.00	100.00	100.00	100.00
	当該年度の計画に対する施工率 (%)			実績	100.00	100.00	100.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	植栽においては、樹木の規格および植栽間隔を見直すことで、将来を見据えた計画とすることに努めました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	低木植栽においては、単位当りの植栽本数を減らすこと、また単価の安い樹種の選定により、コストを下げました。補助金を活用することにより、一般財源の負担を下げました。
成果	生育の遅い樹種を選定することで、将来の維持管理費の低減に寄与できました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
単位当りの植栽本数の低減だけでなく、樹種についても可能な限り安価なものを選定して更なるコスト縮減に努めます。公園などの補植箇所の調査を徹底し、必要なところについては迅速に実施するように努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	本事業は、環境保全を目標とした公共用地の緑化推進を図るため、継続する必要があります。

事務事業調書

平成27年度

事業No	554	課	公園緑地課	係	花とみどりの係	起案者	成瀬寛斎
						決裁者	榊原慶治
事務事業名	街路樹木管理事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 2 公園・緑地 9 上記施策以外の施策 9 上記施策以外の施策				予算科目(会計)		一般会計		
					予算科目(款・項・目)		40-20-15		
					総合計画以外の計画				
					関連する総合計画の施策				
					性質区分		市の内部事務事業		
根拠法令	無								
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	全部委託		委託先		民間企業				
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目		終了	期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		沿線や地域住民が			~になる		良好な生活環境になる	
事務事業の内容	委託方式により、街路樹の適正かつ円滑な維持管理をしています。								
改善・対策の履歴	【～H23】防除工（薬剤散布）において、予防散布から駆除散布に変更し回数の軽減、並びに環境への影響を軽減しました。また、これに伴い沿線住民へ薬剤散布の負担軽減を図りました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	75,427	68,329	84,787	84,603	95,157
財源計	71,017	63,919	79,747	79,563	89,487
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	71,017	63,919	79,747	89,487
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	4,410 (0.70)	4,410 (0.70)	5,040 (0.80)	5,040 (0.80)	5,670 (0.90)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	街路樹木管理委託	見込	48.00	48.00	48.00	48.00
			実績	48.00	48.00	48.00	
	指標名 (単位)	管理延長(km)	活動の総事業費(千円)	75,427	68,329	84,603	
			活動にかかるコスト(千円)	1,587.94	1,438.51	1,781.12	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移								
指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	事故件数(件)			目標	0.00	0.00	0.00	0.00
				実績	1.00	0.00	1.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	未達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果		
成果	民間委託により剪定や除草等を行い、道路交通の安全の確保及び緑地の保全に役立ちました。	

6 各活動にかかるコストと成果の分析		
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等		
活動コスト	倒木や枯枝の落下等による事故を未然に防ぎ、街路樹管理業務を積極的に実施したためコストが増加する要因となりました。	
成果	街路樹の適正な管理により緑地の保全ができ、市内道路の雑草やゴミが減り、環境が良好になりました。	

7 所属長の改善案		
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案		
剪定や防除など、業務内容の検討を行ないながら、安全な樹木管理に努めていきます。樹木管理を徹底し事故が発生しないよう、日頃から危険意識を持った管理に努めます。		

8 方向性		
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性		
維持・継続	適切な緑化保全及び交通の安全確保を図るため継続します。	

事務事業調書

平成27年度

事業No	555	課	公園緑地課	係	花とみどりの係	起案者	古庄朋子
						決裁者	榊原慶治
事務事業名	街路樹愛護会事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 1 緑と景観 2 緑の啓発 2 緑を守る団体への支援			予算科目(会計)		一般会計			
				予算科目(款・項・目)		40-20-15			
				総合計画以外の計画		安城市環境基本計画			
				関連する総合計画の施策					
				性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	有	安城市街路樹愛護会要綱							
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	昭和56年度		経過	34年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		愛護会の参加者が			~になる		市内の緑地の保全等に積極的に参加するようになる	
事務事業の内容	都市の環境美化を図り、あわせて街路樹愛護の精神の高揚を図る団体に対し、行政として支援を行います。								
改善・対策の履歴	地元町内会にとらわれず、ボランティア団体や周辺住民の方への声掛けも行い、愛護会の設立に取り組みました。 剪定を手掛ける愛護会の検討を行い、H25年度からの緑道愛護会設立の取り組みを行いました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	8,279	8,644	10,585	8,873	9,325
財源計	5,759	6,124	8,065	6,353	8,065
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	5,759	6,124	8,065	6,353
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	1,260 (0.20)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	街路樹愛護会の活動奨励	見込	54.00	55.00	57.00	54.00
			実績	53.00	55.00	54.00	
	指標名 (単位)	登録団体数(件)	活動の総事業費 (千円)	8,279	8,644	8,873	
			活動にかかるコスト (千円)	156.21	157.16	164.31	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移								
		指標名(単位)		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	団体登録件数(件)			目標	54.00	55.00	57.00	54.00
				実績	53.00	55.00	54.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	未達成
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況			

5 成果1、2以外の成果	
成果	愛護会参加者を中心に地域住民の環境美化意識が向上し、街路樹に対する愛着が増しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	剪定を手掛ける愛護会に対して報償金の見直しを行なったため、コストが増加することとなりました。
成果	愛護会メンバーの高齢化で活動を継続することが困難となった愛護会があり、団体数が減少しました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
新たな愛護会設立のため積極的に地域団体に働きかけるように努めるとともに、ボランティア団体にも働きかけ、より多くの設立を目指します。また、低木剪定や除草を完全に愛護会活動に任せる緑道愛護会の設立を積極的に行います。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	地域住民と協働して街路樹の環境美化を図るため継続します。

事務事業調書

平成27年度

事業No	556	課	公園緑地課	係	花とみどりの係	起案者	古庄朋子
						決裁者	榊原慶治
事務事業名	樹林・樹木保全事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 1 緑と景観 3 緑の保全 1 樹林・樹木の保全			予算科目(会計)		一般会計						
				予算科目(款・項・目)		40-20-15						
				総合計画以外の計画								
				関連する総合計画の施策								
				性質区分	市の内部事務事業							
根拠法令	有	安城市緑化条例										
法定受託事務	無											
公約・議会答弁	無											
陳情・市民要望	無											
実施方法	直営		委託先									
実施期間	開始	昭和61年度		経過	29年目		終了			期間		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が				~になる		緑の保全をすることで、緑あふれる自然と調和した生活環境になる			
事務事業の内容	保護樹木や樹林保全地区の緑の保護を図ります。											
改善・対策の履歴	【H23】本年度より松くい虫の樹幹注入剤の効能期間が3年から5年となった。23年度施工した分から5年後の施工が可能となります。 【H26】保護樹木や保全地区の確認作業を実施しました。											

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	6,203	5,799	10,356	7,423	8,944
財源計	4,313	3,909	8,466	5,533	7,054
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	924	360	0	0
	一般財源	3,389	3,909	8,106	5,533
受益者負担金	924	0	360	0	0
職員人件費 (従事職員数)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	樹林・樹木の保全	見込	104.00	99.00	97.00	99.00
			実績	99.00	97.00	99.00	
	指標名 (単位)	保護樹木本数(本)	活動の総事業費 (千円)	1,193	1,183	1,193	
			活動にかかるコスト (千円)	12.05	12.20	12.05	
活動2	活動名 (活動内容)	樹林・樹木の保全	見込	110,256.00	109,845.00	109,429.00	117,408.00
			実績	109,845.00	109,429.00	117,408.00	
	指標名 (単位)	保全地区面積(㎡)	活動の総事業費 (千円)	2,044	2,040	2,120	
			活動にかかるコスト (千円)	0.02	0.02	0.02	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)		目標	25.00	25.00	25.00	25.00
	実績		実績	10.00	8.00	5.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	未達成	未達成	未達成	
		0.00					
成果2	指標名(単位)		目標	110,256.00	109,845.00	109,429.00	117,408.00
	実績		実績	109,845.00	109,429.00	117,408.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	未達成	未達成	達成	
		0.00					

5 成果1、2以外の成果		
成果	樹木、樹林地の保全が図れ、民有地における緑化保全への意識が向上しました。	

6 各活動にかかるコストと成果の分析		
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等		
活動コスト	保護樹木及び保全地区を守る費用で、数量の増減に影響なく前年同様のコストとなりました。	
成果	市内で保護樹木及び保全地区にふさわしいものを新たに指定したため数量が増加しました。	

7 所属長の改善案		
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案		
市として樹木の保全に努めるため、保護樹木や保全地区の定期的な確認作業を継続して実施します。また、新たな保護樹木、保全地区の指定に取り組みます。		

8 方向性		
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性		
維持・継続	民有地の緑化保全を図るため継続します。	

事務事業調書

平成27年度

事業No	557	課	公園緑地課	係	花とみどりの係	起案者	古庄朋子
						決裁者	榊原慶治
事務事業名	花とみどりの普及事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 1 緑と景観 1 緑化の推進 1 市民との協働による緑化推進			予算科目(会計)		一般会計			
				予算科目(款・項・目)		40-20-15			
				総合計画以外の計画		安城市環境基本計画			
				関連する総合計画の施策					
				性質区分	市の内部事務事業				
根拠法令	無								
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	昭和55年度		経過	35年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		市民が			~になる		潤いがある住み良い生活環境で生活できる	
事務事業の内容	生垣等設置奨励補助金、花壇コンクール・緑のカーテンコンテストの実施、あいち森とみどり事業の実施で民有地の緑化推進を図ります。								
改善・対策の履歴	【23年度】 春季の花に対応するため、コンクールの実施時期（5月～）を早め、より多くの市民の花壇を紹介しています。 【24年度】 春季の花に対応するため、花壇コンクールを（4/1～）の開催としました。また、今年度よりオープンガーデンのコンテストも実施しました。 【26年度】 花壇コンクール、オープンガーデンコンテスト、緑のカーテンコンテストをエコネットと協同で開催することができました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	7,701	13,361	20,335	23,234	30,805
財源計	5,181	10,841	18,445	21,344	28,915
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	3,347	9,801	16,000	19,675
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,834	1,040	2,445	1,669
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	生垣等設置奨励補助	見込	14.00	14.00	14.00	14.00
			実績	4.00	1.00	4.00	
	指標名 (単位)	補助件数(件)	活動の総事業費 (千円)	846	638	1,083	
			活動にかかるコスト (千円)	211.50	638.00	270.75	
活動2	活動名 (活動内容)	都市緑化推進事業補助	見込	2.00	2.00	2.00	2.00
			実績	4.00	4.00	7.00	
	指標名 (単位)	民有地緑化助成件数(件)	活動の総事業費 (千円)	5,237	11,061	20,620	
			活動にかかるコスト (千円)	1,309.25	2,765.25	2,945.71	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	50.00	60.00	70.00	50.00
	花壇コンクール参加により、民有地の緑化が促進される(件)			実績	62.00	67.00	42.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	生垣設置の推進により、災害時のブロック塀倒壊による被害防止を図ることができます。 花壇コンクール、緑のカーテンコンテスト、オープンガーデンコンテストにより、民有地緑化の啓蒙が図れます。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	生垣等設置申請と大規模な民有地緑化助成とも増加し、緑化推進を図ることができました。
成果	コンテストへの参加者数は減少したが、新たな緑化の啓蒙が図られ民有地の緑化推進を図ることができました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
花壇コンクール、生垣設置や駐車場緑化への一層の啓発を行い、緑化推進に努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	民有地の緑化推進を図るため継続します。

事務事業調書

平成27年度

事業No	558	課	公園緑地課	係	花とみどりの係	起案者	尾崎健司
						決裁者	榊原慶治
事務事業名	緑のネットワーク事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 1 緑と景観 3 緑の保全 3 緑のネットワークの形成				予算科目(会計)		一般会計			
					予算科目(款・項・目)		40-20-15			
					総合計画以外の計画		安城市環境基本計画			
					関連する総合計画の施策					
					性質区分		市の内部事務事業			
根拠法令	無									
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	無									
陳情・市民要望	無									
実施方法	全部委託		委託先		民間企業					
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		沿線や地域住民が				~になる		良好な生活環境になる	
事務事業の内容	フラワーロードや明治緑道の円滑な管理や環境美化を推進します。									
改善・対策の履歴	【～H23】防除工(薬剤散布)において、予防散布から駆除散布に変更し、回数の軽減をしました。並びに環境への影響の軽減をしました。あわせて、沿線住民への負担軽減を図りました。 【H24】草刈業務を発注するなど、シルバー人材センターへの業務を拡大しました。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	120,539	96,224	133,541	131,511	149,359
財源計	116,129	91,814	128,501	126,471	143,059
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	21,000	21,000	21,000	21,600
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	95,129	70,814	107,501	105,471
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	4,410 (0.70)	4,410 (0.70)	5,040 (0.80)	5,040 (0.80)	6,300 (1.00)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	街路樹等管理業務	見込	29,420.00	30,270.00	30,270.00	31,320.00
			実績	29,420.00	29,850.00	30,270.00	
	指標名 (単位)	管理延長(m)	活動の総事業費 (千円)	120,539	96,224	131,511	
			活動にかかるコスト (千円)	4.10	3.22	4.34	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移									
	指標名(単位)				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	ネットワークのみどりを守る団体の登録件数(件)				目標	24.00	25.00	26.00	27.00
					実績	24.00	24.00	24.00	
	目標達成年度	平成31年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	未達成	
成果2					目標				
					実績				
	目標達成年度		目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	利用者に緑ある安らぎ空間を提供し、憩いの場、交流の場となります。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	シルバー人材センターへの草刈業務を拡大したことで、コスト縮減を図ることができました。
成果	緑のネットワークのみどりを守る団体数が増え、市民協働の取組みが推進できました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
市民参加型の維持管理を目指すため、積極的に地域団体に設立を働きかけるとともに、ボランティア団体にも声掛けし、愛護会設立の促進を図ります。また、低木の剪定を行う新たな愛護会（緑道愛護会）の積極的な設立に努めます。 緑のネットワークの一層の充実を図るため、効率的な街路樹維持管理に努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	緑のネットワークの形成や環境美化を図るため継続します。

事務事業調書

平成27年度

事業No	559	課	公園緑地課	係	公園整備係	起案者	中西隆博
						決裁者	榊原慶治
事務事業名	緑化協働推進事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 1 緑と景観 1 緑化の推進 1 市民との協働による緑化推進			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		40-20-15	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	有	安城市緑化条例					
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	直営		委託先				
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目	終了	期間
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	緑化推進を市民と協働で行うことで市民が				~になる	緑化に対する意識を高めることになる。
事務事業の内容	緑化の啓発、緑の募金、緑化推進のための情報提供を行います。						
改善・対策の履歴	【平成21年度】「緑化審議会」の開催時期を、次年度予算に反映できる時期に変更しました。 【平成24年度】「緑化審議会」での審議内容を条例改正内容の審議を加え、審議会の本来役割である緑化に関する重要事項を審議していただいた。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	1,975	5,745	2,622	2,581	5,789
財源計	85	75	102	61	119
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	85	102	61	119
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	1,890 (0.30)	5,670 (0.90)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	5,670 (0.90)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	緑化審議会の開催	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	毎年1(回)	活動の総事業費 (千円)	697	1,965	691	
			活動にかかるコスト (千円)	697.00	1,965.00	691.00	
活動2	活動名 (活動内容)	「都市緑化の手引き」の配布	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	毎年1(回)	活動の総事業費 (千円)	648	1,890	630	
			活動にかかるコスト (千円)	648.00	1,890.00	630.00	
活動3	活動名 (活動内容)	「緑の募金」に参加	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	毎年1(回)	活動の総事業費 (千円)	630	1,890	1,260	
			活動にかかるコスト (千円)	630.00	1,890.00	1,260.00	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)							
	「緑の募金」募金金額(万円)			目標	830.00	830.00	830.00	830.00
				実績	805.00	747.00	811.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況	未達成	未達成	未達成	
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	「緑の募金事業」や「都市緑化の手引き配布」に毎年取り組むことにより、緑化に対する意識の高揚が図れました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	審議会の開催回数がコストに影響を与えています。
成果	「緑化交付金の制度」に基づき、「緑の募金」の一部は協力町内会へ地域緑化のために還元を行っています。町内会によっては、目標金額を設定し、活発な取り組みがみられました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
募金の積極的な参加で、市民の緑化の意識向上が図られています。今後は、募金の活用がマンネリ化しないよう、市民のニーズに沿った新たな取り組みも必要となります。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	募金活動により市民が緑化に関心を持っていただき、募金を活用した緑化による地球環境の保全を図るため継続します。